

基本目標4

政策・方針決定過程に男女が共に参画できる社会を目指します

基本目標別評価集計	A	B	C	D
	8	6	1	0

施策の方向 1 市の政策・方針決定過程への女性の参画促進

1 事業名	2 業績目標	3 事業実績及び予算額	4 評価	5 事業実施担当課																																																																						
具体的施策 40 審議会等への女性の参画促進																																																																										
審議会等委員女性参画のための事前協議	審議会等委員への女性の参画率を、平成27年度までに 35% 女性委員のいない審議会等の解消	○審議会等への女性の参画を促進するため、おおむね委嘱の3か月前までに委員の選任に際し、審議会等の所管課と男女共同参画課で事前協議を実施 ○女性の人材に関する情報提供 参画率:32.7%〈29.8%〉 女性委員のいない審議会等の数:全83のうち6〈81のうち7〉	C	市) 男女共同参画課																																																																						
		予 算 額																																																																								
		27年度予算額 -			26年度予算額 -																																																																					
人材情報の提供	人材登録者数を300件以上にする。	(具体的施策 8再掲) 女性問題の視点から人材情報を収集し提供した。 人材情報の登録及びインターネット等による情報を提供。 登録数:286人〈286人〉 提供件数:28人〈25人〉, その他27人〈63人〉 WEB検索については、教育委員会生涯学習課のホームページ「まなびアイふくおか」の人材バンクで検索可能。	B	市) 事業推進課																																																																						
具体的施策 41 市役所における男女共同参画の推進																																																																										
福岡市職員の人材育成・活性化プランに基づく男女共同参画の推進	○平成30年度までに、役付職員（係長級以上）に占める女性の割合を20%以上とする。 ○平成27年度までに、係長級職員への昇任候補者（総括主任級職員）のうち、30代の職員（行政事務職）における男女の割合を、同年代の職員全体の男女の割合と同等とする。	管理職の意識向上を図るための研修や、女性職員のチャレンジ支援に向けた派遣研修、メンター制度、出産・子育て期を踏まえたキャリア研修等の実施とともに、育成を重視した積極的な人事配置等の取組を行った。 また、女性の職業生活における活躍の推進に関する法律の成立に伴い、女性職員のキャリア形成や全ての職員の職業生活と家庭生活の両立に向けた取組みを掲げる「福岡市特定事業主行動計画」を策定した。 ○役付職員（係長級以上）に占める女性の割合:16.7% ○30代の総括主任級職員（行政事務職）における女性の割合:49.9% 30代の職員全体（行政事務職）における女性の割合:49.2%	B	総) 人事課 ※27年度は 人材育成課																																																																						
		<table><tr><td></td><td colspan="3">H27</td><td colspan="3">H26</td></tr><tr><td></td><td>総数</td><td>女性数</td><td>女性の比率</td><td>総数</td><td>女性数</td><td>女性の比率</td></tr><tr><td>役職者総数</td><td>2,790</td><td>465</td><td>16.7</td><td>2,849</td><td>447</td><td>15.7</td></tr><tr><td>局部長級</td><td>194</td><td>18</td><td>9.3</td><td>195</td><td>15</td><td>7.7</td></tr><tr><td>課長級</td><td>580</td><td>67</td><td>11.6</td><td>589</td><td>65</td><td>11</td></tr><tr><td>係長級</td><td>2,016</td><td>380</td><td>18.8</td><td>2,065</td><td>367</td><td>17.8</td></tr><tr><td>一般職員</td><td>6,856</td><td>2,439</td><td>35.6</td><td>6,721</td><td>2,346</td><td>34.9</td></tr><tr><td>30代職員</td><td>1,065</td><td>524</td><td>49.2</td><td>1,043</td><td>518</td><td>49.7</td></tr><tr><td>総括主任級（30代）</td><td>357</td><td>178</td><td>49.9</td><td>354</td><td>165</td><td>46.6</td></tr><tr><td>合計</td><td>9,646</td><td>2,904</td><td>30.1</td><td>9,570</td><td>2,793</td><td>29.2</td></tr></table>				H27			H26				総数	女性数	女性の比率	総数	女性数	女性の比率	役職者総数	2,790	465	16.7	2,849	447	15.7	局部長級	194	18	9.3	195	15	7.7	課長級	580	67	11.6	589	65	11	係長級	2,016	380	18.8	2,065	367	17.8	一般職員	6,856	2,439	35.6	6,721	2,346	34.9	30代職員	1,065	524	49.2	1,043	518	49.7	総括主任級（30代）	357	178	49.9	354	165	46.6	合計	9,646	2,904	30.1	9,570	2,793	29.2
					H27			H26																																																																		
					総数	女性数	女性の比率	総数	女性数	女性の比率																																																																
		役職者総数			2,790	465	16.7	2,849	447	15.7																																																																
局部長級	194	18	9.3	195	15	7.7																																																																				
課長級	580	67	11.6	589	65	11																																																																				
係長級	2,016	380	18.8	2,065	367	17.8																																																																				
一般職員	6,856	2,439	35.6	6,721	2,346	34.9																																																																				
30代職員	1,065	524	49.2	1,043	518	49.7																																																																				
総括主任級（30代）	357	178	49.9	354	165	46.6																																																																				
合計	9,646	2,904	30.1	9,570	2,793	29.2																																																																				
予 算 額																																																																										
27年度予算額 -	26年度予算額 -																																																																									

1 事業名	2 業績目標	3 事業実績及び予算額	4 評価	5 事業実施担当課	
女性職員派遣研修・自治大学校派遣研修	市町村アカデミーや自治大学校などへ女性職員を派遣し、高度な行政知識や行政管理能力を習得することにより、本市の行政施策推進の中核となりうる人材を育成する。	○自治体リーダー・ステップアップ講座(旧ステップアップ自治体リーダー、ブラッシュアップ女性リーダー) 実施機関:市町村アカデミー 参加者:2名<2名> ○女性リーダーのためのマネジメント研修 実施機関:国際文化アカデミー 参加者:3名<2名> ○シニアマネジャー研修 実施機関:国際文化アカデミー 参加者:1名<0名> ○自治大学校(第1部特別課程)派遣研修 実施機関:自治大学校 参加者:1名<1名>	A	総) 人材育成課	
		予 算 額			
		27年度予算額 783千円			26年度予算額 〈721千円〉
女性職員育成に関する研修	階層別研修において、女性職員の育成と能力活用に関する科目・内容を実施し、女性職員が能力を十分に発揮できる職場環境づくりを担う職員を育成する。	○課長研修(1時間30分) 科目名:「労務管理とワークライフバランス」 対象者:課長級昇任者等 内 容:所管課による講義 受講者数 84名〈97名〉 ○管理職(課長級)ウォームアップ研修(1時間30分) 科目名:「ワークライフバランスと労務管理」 対象者:課長昇任前の係長級職員 内容:所管課及び外部講師による講義 受講者数:283名<未実施> ○係長研修(50分) 科目名:「ワークライフバランス」 対象者:係長級昇任者等 内容:外部講師による講義 受講者数:283名<未実施>	A	総) 人材育成課	
		27年度予算額 -			26年度予算額 -
		福岡市特定事業主行動計画に基づく仕事と家庭の両立支援策の推進			仕事と家庭の両立支援のための意識啓発
予 算 額					
27年度予算額 -	26年度予算額 -				

基本目標4 政策・方針決定過程に男女が共に参画できる社会を目指します

1 事業名	2 業績目標	3 事業実績及び予算額	4 評価	5 事業実施担当課
職員研修センターにおける男女共同参画研修	階層別研修において、男女共同参画の推進に関する科目・内容を実施し、市職員として男女共同参画社会の実現にむけて役割を担うことのできる職員を育成する。	○階層別男女共同参画研修 ・対象者：課長級昇任者等 84名<97名> 科目名：「課長の役割と人事管理」 内容：所管課(人事課)による講義 ○階層別人権行政研修 ・対象者：課長昇任2年目 88名<77名> 係長昇任2年目 255名<233名> 総括主任昇任者 205名<200名> 主任昇任者 198名<175名> 採用2年目職員 346名<336名> 新規採用職員 348名<351名>※ ※中途採用、社会人経験者を含む 内容：グループ討議や参加型学習の事例の1つとして女性に関する問題を取り上げた。 ○人権行政係長研修 ・対象者：係長級昇任者等 255名<233名> 科目名：「男女共同参画は出来ている？」 内容：所管課(男女共同参画課)による講義	A	総) 人材育成課
		予 算 額		
		27年度予算額 -		
男女共同参画推進協議会、同幹事会	庁内の推進組織である協議会・幹事会において、本市の審議会等委員への女性の参画促進や、女性職員の登用促進についての全庁横断的な取組の実施について強く働きかける。	○男女共同参画推進協議会1回実施(1回) 議題 ・福岡市男女共同参画基本計画(第2次)の評価について ・福岡市男女共同参画基本計画(第3次)の原案について ○同幹事会2回実施(2回) (第1回) 議題 ・福岡市男女共同参画基本計画(第3次)(案)について (第2回) 議題 ・福岡市男女共同参画基本計画(第2次)の実施状況及び評価について ・福岡市男女共同参画基本計画(第3次)の原案について	A	市) 男女共同参画課
		予 算 額		
		27年度予算額 -		
人権啓発推進者研修		班員：課長級職員9名(9名)／班別研修：8回(5回) ※班員の自主運営のため、開催回数に定めない。 ・第1回：講演「男女共同参画社会の実現に向けて」(男女共同参画課長) ・第2回：班員による討議 ・第3回：班員による討議 ・第4回：班員による討議 ・第5回：班員による討議	A	市) 人権推進課
		予 算 額(※本研修全体の予算)		
		27年度予算額 408千円		

1 事業名	2 業績目標	3 事業実績及び予算額	4 評価	5 事業実施担当課
女性教職員の管理職登用の促進	幼稚園・小学校・中学校・特別支援学校・高等学校の管理職(園長・校長・副校長・副園長・教頭)に占める女性管理職の割合を、現状より高めることをめざす。	【事業実績】(平成27年度当初における任用実績) ○校長(女性校長・園長数／全校長・園長数) 27年42名/223名・・・18.8%(26年40名/224名・・・17.9%) ○教頭(女性副校長・教頭・副園長数／全教頭数) 27年43名/259名・・・16.6%(26年44名/261名・・・16.9%) ○全管理職(女性管理職／全管理職) 27年85名/482名・・・17.6%(26年84名/485名・・・17.3%) ※ 幼稚園7園のうち、小学校長が園長を兼務している園は3園、校長の小中兼務校は5校である。 ※ 教頭複数配置校(副校長を含む)は、平成26年度が小学校18校、中学校7校、高等学校4校である。 平成27年度が小学校16校、中学校8校、高等学校4校である。 また、学校規模により教頭を配置しない小学校は、平成26年度が3校、平成27年度も3校である。 ※ 特別支援学校の教頭複数配置校は、平成26年度、平成27年度ともに7校である。	B	教) 教職員課
		予 算 額		
		27年度予算額 -		
男女共同参画推進担当者研修	男女共同参画についての理解を深める。	男女共同参画推進担当者研修 講師： 市民局男女共同参画課長 市民局事業推進課長 対象： 各区区政推進(地域支援)部職員 (企画振興課、振興課、地域支援課) 市民局男女共同参画部職員 (男女共同参画課、事業推進課) 参加者数:12名<9名>	B	市) 男女共同参画課
		予 算 額		
		27年度予算額 -		
ユニバーサル都市・福岡の推進	年齢、性別、能力、背景などに関わらず、すべての人にとって住みやすく、来てみたくなる、みんながやさしい、みんなにやさしい「ユニバーサル都市・福岡」の実現に向け、ユニバーサルデザインの考え方に対する市民の理解促進を図る。	(具体的施策 8再掲) ・ユニバーサル都市・福岡賞・表彰式の実施 (平成27年10月25日) ・ユニバーサル都市・福岡フェスティバルの実施 (平成27年10月1日～10月31日) ・福岡市動物園とタイアップした市民参加型イベントの実施 (平成27年10月10、11、12、17、18日) ・市内商業施設内飲食店舗と共働したイベントの実施 (平成27年10月1日～10月31日) ・ホームページ・ソーシャルメディアの活用、出前講座の実施等 ・(株)ぐるなびとの包括連携協定に基づく飲食店舗向けUDセミナーの開催(2回) ・NPO等による取組みへの支援(事業費の4/5、上限40万) ・児童向け教材の配布、活用(市内の新4年生全員に配布) ・全庁におけるユニバーサル都市・福岡推進本部会議の開催(1回)、関係課長で構成する幹事会の開催(1回) ・eラーニングの活用、新規採用職員への講師派遣等(2回) ・エリアマネジメント団体と共働した都心部におけるベンチ設置管理の仕組みづくり	B	総) 企画調整部
		予 算 額		
		27年度予算額 -		

施策の方向 2 あらゆる分野の意思決定過程への女性の参画促進

1	事業名	2	業績目標	3	事業実績及び予算額	4	評価	5	事業実施担当課
具体的施策 42 企業における女性の参画促進									
	企業向け講演会 ☆アミカス講座		映画上映と講演会 「すべての活力の源泉は人である～健常者も障がい者も、女性も男性も一人ひとりが力を発揮できる社会に～」 ・講演：柴田秋雄氏（一般社団法人アソシア志友館理事長） 参加者数：190人〈120人〉 共同主催：福岡市企業同和問題推進協議会	予 算 額	27年度予算額 -	26年度予算額 -	A		市) 事業推進課
具体的施策 43 農林水産業の分野における女性の参画促進									
女性農業者育成支援事業			食や農に精通した女性農業者によるグループ活動を支援するもの。(活動内容としては、小学校等でのみそづくり指導等を通して、食と農の知識の普及や地域農業文化の継承に取り組んだ。) また女性農業者を対象とした先進的農産地の視察や研修会を行うことで、地域農業を支える担い手としての育成を図れた。 ○事業主体 ・福岡市農業協同組合，福岡市東部農業協同組合 ○実績 ・研修等 3回〈3回〉 ・小学校等でのみそづくり指導 35回 〈26回〉	予 算 額	27年度予算額 330千円	26年度予算額 〈330千円〉	A		農) 農業振興課
玄海うまかもん食育事業			中学校等に漁協女性部より講師を派遣し、魚介類を使った調理教室を実施。 ・実施回数 31回 〈 20回 〉 ・参加者数 1,061人〈 649人 〉	予 算 額	27年度予算額 921千円	26年度予算額 〈1,013千円〉	A		農) 水産振興課